

調べ案内

作成者: 戸田市立図書館 / 作成日: 2018年12月2日



みなみはら

南原遺跡について調べるには

HP <https://library.toda.saitama.jp/>

戸田市では現在 11 の遺跡の存在が確認されています。その中の一つ「南原遺跡」は、多くの古墳遺構とともに全国でも珍しい 5 世紀末から 6 世紀初頭の人物埴輪、県内でも例の少ない馬形埴輪、鶏形埴輪、円筒埴輪等が発見されています。

「南原遺跡」について調べるためのキーワード

南原遺跡、南原古墳群、戸田市南町、男子埴輪、人物埴輪

オンライン目録(OPAC)、インターネット及び各種データベースを検索する際の参考にしてください。

テーマの棚に行って本を探す

●図書館の本は一冊ずつ分類記号が付いています。棚の本は分類記号の番号順に並んでいます。「南原遺跡」に関する資料には、以下の分類記号が付いています。本を探すときの目安にしてください。

「南原遺跡」に関する主な分類記号 ※これがすべてではありません。

069	博物館	210.2	考古学	213.4	埼玉県の歴史
291.34	埼玉県の地誌	709.1	日本の文化財		-

目次

p.2	戸田市に関する資料で調べる
p.5	埼玉県に関する資料で調べる
p.7	その他の資料で調べる
p.8	インターネットで調べる

～資料の紹介について～

- 紹介した資料は、当館が把握しているすべての資料ではありません。今回は戸田市立図書館で所蔵している資料(一部埼玉県立図書館所蔵資料あり)に限りしました。
- 戸田市立図書館内で複本資料がある場合は、中央図書館2階の郷土資料を優先して紹介しました。郷土資料は貸出しできません。貸出しできる資料があるか、分館又は分室で所蔵している資料があるか等複本の確認が必要な場合は、OPACで検索してください。

戸田市に関する資料で調べる

■「南原遺跡」について調べる場合は、戸田市の歴史及び文化財を調べるための資料、郷土博物館が発行した資料、遺跡調査報告書、広報等を見てみましょう。

【戸田市の歴史及び文化財を調べるための資料】

「南原遺跡」について基本的な情報を調べる場合に活用できます。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田市史』 通史編 上	戸田市	1986	T213.4	中央2階・戸田市関連郷土資料
	<p>p.285-292「南原遺跡」 これまでの調査で古墳時代前期の方形周溝墓、竪穴住居跡、古墳時代後期の円墳、平安時代の遺構等が発掘されたことを紹介しています。</p> <p>p.299-302「荒川下流域での変質」内 荒川流域での方形周溝墓の変質について同遺跡を例に説明しています。</p> <p>p.349「南原古墳群とくまん塚古墳」 p.350-354「戸田市南原古墳群」 同遺跡から発見された遺構及び出土品について触れた箇所があります。</p> <p>p.350-354「戸田市南原古墳群」 同遺跡から発見された遺構及び遺物について触れています。</p> <p>p.355-357「前期の集落」内、p.357-359「竪穴住居」内 同遺跡から発見された遺構及び遺物について触れています。</p> <p>p.359-360「後期の集落」、p.360-362「竪穴住居」、p.364「<small>おこたか</small>鬼高式土器」 同遺跡から発見された遺構及び遺物について触れています。</p> <p>p.382-384「掘立柱建物」 同遺跡から発見された掘立柱建物跡について触れています。</p> <p>p.397-398「戸田市出土の須恵器」 同遺跡の4基の土壌から須恵器が発見されたことについて触れています。</p> <p>p.403-404「鉄製農工具の普及」内 同遺跡の炉跡から小鍛冶の痕跡が発見されたことについて触れています。</p>			
『戸田市史』 資料編 1	戸田市	1981	T213.4	中央2階・戸田市関連郷土資料
	<p>p.9「戸田市の原始・古代遺跡研究略史」内 同遺跡発見の経緯及び発掘調査の概要を掲載しています。</p> <p>p.59-124「南原遺跡」 1969年から1972年に実施された発掘調査の報告を掲載しています。</p>			
『戸田むかし史ある記』 <small>ふみ</small>	戸田市教育委員会	1982	T213.4	中央2階・戸田市関連郷土資料
	<p>p.38-39「南原遺跡」 同遺跡の概要を知ることができます。</p>			
『戸田市史研究』 第6号	戸田市	1984	T213.4	中央2階・戸田市関連郷土資料
	<p>p.29-50 塩野博「荒川下流域における墓制の変遷」内 荒川下流域における墓制の変遷についての論文です。同遺跡を例に挙げて論じています。</p>			
『戸田の歴史と文化』	戸田市秘書課・市史編さん室	1978	T213.4	中央2階・戸田市関連郷土資料
	<p>p.3-4「郷土のあけぼの」 同遺跡出土の人物埴輪の写真を掲載しています。</p>			

[▲このページのトップへ戻る。](#)

【郷土博物館が発行した資料】

戸田市内の遺跡から発掘された遺物は郷土博物館で保管している物もあり、展示図録及び研究紀要には、「南原遺跡」に関する記述が載っている場合があります。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田市立郷土博物館 常設展示図録』	戸田市立郷土博物館	1997	T069.9	中央2階・戸田市関連郷土資料
	p.14-15「古墳の形成と人々の暮らし」、p.18-19「荒川と古代の交易」 同遺跡の簡単な紹介及び展示されている遺物の写真を掲載しています。			
『常設展示案内』	戸田市立郷土博物館	1990	T069.9	中央2階・戸田市関連郷土資料
	p.11「3 社会のなりたち」内、p.12-13「4 古墳の形成と埴輪」、 p.14「5 古代の人々の生活」内、p.16-17「6 荒川と古代の交易」 同遺跡から発見された遺構、土器及び埴輪の写真を掲載しています。			
『4 世紀の世界』 第 1 回特別展	戸田市立郷土博物館	1985	T069.9	中央2階・戸田市関連郷土資料
	p.23「外来系土器の流入」内「南原遺跡」 同遺跡の概要及び発掘された土器の写真を紹介しています。			
『時は、弥生から古墳 へ』 第 22 回特別展	戸田市立郷土博物館	2006	T069.9	中央2階・戸田市関連郷土資料
	p.9「南原遺跡」 同遺跡の概要、出土した壺形土器の写真を掲載しています。 p.10「古墳の発見」 同遺跡から発掘された男子埴輪の写真を掲載しています。 p.44「装身具」内 同遺跡から出土されたガラス小玉の写真を掲載しています。			
『埴輪が語る戸田市の 古墳時代』 第 32 回特別展	戸田市立郷土博物館	2016	T069.9	中央2階・戸田市関連郷土資料
	p.6-13「南原遺跡発掘調査の歩み」 遺跡の概要、出土遺構及び土器の写真を掲載しています。 p.36-57「南原の埴輪が語るもの」 出土した埴輪の写真及び解説を掲載しています。			
2005 年企画展 「埴輪のいろいろ」 『戸田市立郷土博物館 企画展リーフレット』合本内	戸田市立郷土博物館	2005	T069.9	中央2階・戸田市関連郷土資料
	ページ表記なし「南原古墳」 南原遺跡 1 号古墳から出土した人物埴輪を紹介しています。			
『研究紀要』第 1 号	戸田市立郷土博物館	1986	T069.6	中央2階・戸田市関連郷土資料
	p.71-80 塩野博「-荒川流域における墓制変遷- 戸田市南原古墳群について」 6世紀荒川下流域における墓制の変遷について、南原古墳群を中心に検討したもので す。			
『研究紀要』第 2 号	戸田市立郷土博物館	1987	T069.6	中央2階・戸田市関連郷土資料
	p.33-41 塩野博「-荒川流域における墓制変遷- 戸田市南原 1 号古墳 の埴輪をめぐって」 南原遺跡 1 号古墳から出土した人物埴輪を中心に、荒川下流域における埴輪出土古墳 について検討したものです。			
『研究紀要』第 6 号	戸田市立郷土博物館	1991	T069.6	中央2階・戸田市関連郷土資料
	p.34-40 香林勉「戸田市南原遺跡の珪藻」 南原遺跡の遺物から検出された珪藻の分析結果を報告したものです。			

【遺跡調査報告書】

遺跡についての詳細を知りたいときは、遺跡発掘の調査報告書を見てみましょう。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『南原(高知原)遺跡第1次発掘調査概要』 戸田市文化財調査報告 3	埼玉県戸田市教育委員会	1970	T210.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	1969年に実施された第1次発掘調査の報告書です。発掘の経緯、経過、遺跡の概要、遺構、遺物、まとめ等を掲載しています。			
『南原(高知原)遺跡第2・3次発掘調査概要』 戸田市文化財調査報告 5	埼玉県戸田市教育委員会	1972	T210.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	第2次(1970年実施)及び第3次(1972年実施)発掘調査の報告書です。発掘の経緯、経過、遺跡の概要、遺構、遺物、まとめ等を掲載しています。			
『南原遺跡』V 埼玉県戸田市遺跡調査会報告書 第3集	戸田市遺跡調査会	1991	T210.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	1989年に実施された第5次発掘調査の報告書です。発掘の経緯、経過、遺跡の概要、遺構、遺物、まとめ等を掲載しています。			
『南原遺跡』VI 埼玉県戸田市遺跡調査会報告書 第5集	戸田市遺跡調査会	1996	T210.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	1992年に実施された第6次発掘調査の報告書です。発掘の経緯、経過、遺跡の概要、遺構、遺物、まとめ等を掲載しています。			
『南原遺跡』7 戸田市文化財調査報告 26	埼玉県戸田市教育委員会	2017	T210.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	2003年に実施された第7次発掘調査の報告書です。発掘の経緯、経過、遺跡の概要、遺構、遺物、まとめ等を掲載しています。			
『前谷遺跡』4 戸田市文化財調査報告 20	埼玉県戸田市教育委員会	2015	T210.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	巻末 p.1-28「付篇 南原遺跡第8次発掘調査出土の埴輪」 2008年に実施された第8次発掘調査で出土した馬形埴輪、人物埴輪等14点に関する報告を掲載しています。			
『南原遺跡』IX 戸田市文化財調査報告 17	プロネクサス	2010	T210.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	1999年に実施された第9次発掘調査の報告書です。発掘の経緯、経過、遺跡の概要、遺構、遺物、まとめ等を掲載しています。			
『南原遺跡』11 戸田市文化財調査報告 18	埼玉県戸田市教育委員会	2013	T210.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	2012年に実施された第11次発掘調査の報告書です。発掘の経緯、経過、遺跡の概要、遺構、遺物、まとめ等を掲載しています。			
『南原遺跡』12 戸田市文化財調査報告 25	埼玉県戸田市教育委員会	2016	T210.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	2013年に実施された第12次発掘調査の報告書です。発掘の経緯、経過、遺跡の概要、遺構、遺物、まとめ等を掲載しています。			
『南原遺跡』13 戸田市文化財調査報告 22	埼玉県戸田市教育委員会	2015	T210.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	2014年に実施された第13次発掘調査の報告書です。発掘の経緯、経過、遺跡の概要、遺構、遺物、まとめ等を掲載しています。			

●第4次及び第10次発掘調査の報告書は、p.6「埼玉県に関する資料で調べる」で紹介しています。

[▲このページのトップへ戻る。](#)

【戸田市の広報等】

市内にある遺跡については、戸田市の広報等で紹介されることがあります。戸田市立図書館では過去の広報紙も収集しています。活用してください。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『広報戸田』 昭和45年1月1日号 (昭和45・46年版内)	戸田市役所	1970	T318.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
p.12「昭和44年を顧みて」内「人物埴輪を発掘」 第1次発掘調査で出土した男子埴輪の写真を掲載しています。				
『広報戸田』 昭和45年9月1日号 (昭和45・46年版内)	戸田市役所	1970	T318.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
p.4「フォート・ルポ」内「南原遺跡の全貌が明らかに」 第2次発掘調査で発見された遺構の略図及び写真を掲載しています。				
『広報戸田市』 2018年11月1日号 (2018年版内)	戸田市役所政策秘書室	2018	T318.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
p.3「あなたの足元に眠る文化財」内「南原遺跡・上戸田本村遺跡」 市内の主な遺跡を紹介したページで、同遺跡の概要説明及び出土品の写真を掲載しています。				
『戸田教育広報』 1969年8月(No.23) (合本 創刊号～最終号内)	戸田市教育委員会	1969	T372.1	中央2階・戸田市関連郷土資料
p.6-7 塩野博「戸田市南原遺跡(高知原)の調査」 第1次発掘調査の概要、結果及び課題について報告しています。				
『戸田教育広報』 1972年12月(No.52) (合本 創刊号～最終号内)	戸田市教育委員会	1972	T372.1	中央2階・戸田市関連郷土資料
p.6「南原遺跡(第4次)と前谷遺跡の発掘調査の概要と成果 戸田のむかし 解明の鍵を発見」 第4次発掘調査の調査概要を報告しています。				

埼玉県に関する資料で調べる

■「南原遺跡」について調べる場合、埼玉県に関する資料も活用できます。埼玉県、埼玉県埋蔵文化財調査事業団及び埼玉考古学会が発行している資料を確認してみましょう。

【埼玉県が発行している資料】

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『新編埼玉県史』 通史 編1	埼玉県	1987	T213.4	中央2階・郷土資料架
p.255-256「北足立地方」、p.376-377「北足立地方」内 埼玉県内で発見された古墳時代の集落跡、方形周溝墓群、出土品等に触れた文章の中に同遺跡名が登場します。				
『新編埼玉県史』 資料 編2	埼玉県	1982	T213.4	中央2階・郷土資料架
p.166-169「南原(みなみはら)遺跡」 同遺跡で発見された古墳時代前期の遺構及び出土品についての概要、出土土器の写真及び実測図を掲載しています。 p.495-497「南原(みなみはら)古墳群」 同遺跡の概要及び発見された墳墓跡、出土土器、埴輪等の写真を掲載しています。				

[▲このページのトップへ戻る。](#)

【埼玉県埋蔵文化財調査事業団が発行した資料】

埼玉県埋蔵文化財調査事業団は、県内の埋蔵文化財発掘調査事業を実施し、その成果を公開、学術・文化の振興及び発展に寄与することを目的として設立された公益財団法人です。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『研究紀要』第18号	埼玉県埋蔵文化財調査事業団	2003	T210.2	中央2階・郷土資料架
	p.21-40 福田聖「埼玉県における低地の周溝墓と建物跡(6)-鳩ヶ谷・戸田・和光市域の低地遺跡について-」内 埼玉県内の低地で発見された周溝墓及び建物跡について検証している論文中、特にp.29-35「戸田市を中心とする低地遺跡」内に同遺跡名が多数登場します。			
『南原遺跡』 共同住宅建設事業予定地に係る埋蔵文化財発掘調査報告(埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書 第396集)	埼玉県埋蔵文化財調査事業団	2012	-	埼玉県立図書館
	2011年に実施した南原遺跡第10次発掘調査の報告書です。発掘の経緯、経過、遺跡の概要、遺構、遺物、まとめ等を掲載しています。			

【埼玉考古学会が編集又は発行した資料】

埼玉考古学会は、昭和30年(1955)に県内考古学研究者により、考古学の発展を目的として設立された組織です。機関誌『埼玉考古』の発行、遺跡報告会の開催等を実施しています。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『遺跡発掘調査報告会発表要旨』第4回 (第1回-第5回の合本内)	埼玉考古学会	1971	-	埼玉県立図書館
	p.16 伊藤和彦「10 戸田市南原(高知原)遺跡の調査」 第1次(1969年実施)及び第2次(1970年実施)発掘調査の概要を報告したものです。			
『遺跡発掘調査報告会発表要旨』第6回 (第6回-第10回の合本内)	埼玉考古学会	1973	-	埼玉県立図書館
	p.13 塩野博・伊藤和彦「7 戸田市南原(高知原)遺跡の調査」 1972年に実施された第4次発掘調査の概要を報告したものです。			

【その他の埼玉県関係資料】

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『埼玉大百科事典』5	埼玉新聞社	1981	T031	中央2階・郷土資料架
	p.51 「みなみはらいせき 南原遺跡」 第4次発掘調査が終了した時点での遺跡の概要を知ることができます。			

[▲このページのトップへ戻る。](#)

インターネットで調べる

■インターネットを使って「南原遺跡」について調べる場合は、以下のホームページを活用することができます。

【ホームページ】

戸田市公式サイト	
アドレス	https://www.city.toda.saitama.jp/
サイトの概要	戸田市の公式ホームページです。
入手できる情報	<ol style="list-style-type: none">1 「観光・文化・スポーツ」内「戸田市の文化財」内「戸田市の指定文化財一覧」市指定文化財「南原遺跡 1号古墳男子埴輪」の写真及び解説を掲載しています。2 「観光・文化・スポーツ」内「戸田市の文化財」内「戸田市の文化財」「文化財ゆるキャラ」のページで南原遺跡出土の埴輪の写真を掲載しています。3 「観光・文化・スポーツ」内「郷土博物館 展示案内」内「常設展示（原始・古代）」南原遺跡出土の人物埴輪の頭部、竪穴式住居の復元模型等展示品の写真を掲載しています。
埼玉県埋蔵文化財調査事業団	
アドレス	http://www.saimaibun.or.jp/
サイトの概要	埼玉県埋蔵文化財調査事業団の公式ホームページです。県内で実施された発掘調査の情報を発信しています。
入手できる情報	画面上部の「サイト内検索」で「南原遺跡」と入力して検索してください。平成23年（2011）に実施された「遺跡見学会（第7回）」の様子を写真で紹介しています。

[▲このページのトップへ戻る。](#)